

2019年7月17日

各 位

株式会社 北海道銀行

株式会社リージョナルマーケティングとの QR コード決済サービスにおける 業務提携について

北海道銀行(頭取 笹原 晶博)は、2019年7月17日(水)より、株式会社リージョナルマーケティング(代表取締役社長 富山 浩樹、以下 RM社)と業務提携し、同社が提供する QR コード決済サービス「RM Star Pay」の取次業務を開始いたします。

RM社が提供する「RM Star Pay」は、「LINE Pay」「PayPay」等の国内主要 QR コード決済の他、多くの中国人ユーザーが利用する「ALIPAY」「WeChatPay」にも対応しております。

本提携により、本年4月より取扱開始の「J-Coin Pay」および9月に取扱開始を予定している「ほくほく Pay」など幅広い QR コード決済ニーズに対応することが可能となります。

「RM Star Pay」の取次業務開始により、北海道におけるキャッシュレス化を促進させるとともに北海道経済の活性化を目指すものです。

当行はこれからもお客さまの幅広いニーズにお応えするため、更なるサービスの向上に努めてまいります。

記

1. 「RM Star Pay」の特徴

- (1) 主要な7サービスを一度に導入可能。



- (2) 加盟店契約および顧客対応が簡略化

現在、日本国内では複数の QR コード決済サービスがあり、加盟店は各 QR コード決済事業者と交渉のうえ個別に加盟店契約を行う必要があります。また、顧客対応時にはどの種類の QR コード決済を利用するか聞き取り、それに合わせたサービスを選択する必要があります。

「RM Star Pay」は RM社へ加盟店申込みを行うことで、各決済事業者への申込み手続きが不要となり、1つのアプリで QR コードを自動識別のうえ、決済・精算・決済データの一元管理が可能になります。

これにより、加盟店は顧客がどの QR コード決済を利用するかを気にせずに決済端末の操作が可能になります。

	現状（各加盟店の悩み）	RM Star Pay 導入後
決済取扱 フロー図		
契約方法	<p>個別契約</p> <ul style="list-style-type: none"> 各決済サービス事業者と個別に交渉して契約（労力大） 	<p>一括契約</p> <ul style="list-style-type: none"> RM社への加盟店申込みで各決済サービス事業者への申込みがまとめられる。（別途各決済事業者の審査あり）
顧客対応	<ul style="list-style-type: none"> 決済サービスごとに異なる決済アプリを準備する必要あり（負担大） 	<ul style="list-style-type: none"> RM Star Pay アプリが自動識別し、店頭での端末オペレーションを省力化

2. 業務提携先の概要

企業名：株式会社リージョナルマーケティング
 所在地：北海道札幌市北区太平3条1丁目2-18
 代表者：代表取締役社長 富山 浩樹
 設立：2013年8月19日

以上

<p>【本件に関する照会先】 北海道銀行 デジタル戦略部 西井・伊藤 TEL 011-233-1418 広報CSR室 小山・西東 TEL 011-233-1005</p>
--